

## 呉市立天応中学校仮移転の解消方針について

### 1 現在の状況について

#### (1) 学校施設

呉市立天応中学校（以下「天応中学校」といいます。）は、平成30年7月豪雨で、校舎・体育館など主要建物に直接の被害はありませんでしたが、運動場に大量の土砂が流入する等の被害があり、この場所での学校運営ができなくなっています。現在は、国土交通省直轄でえん堤の建設工事が進められており、天応中学校の運動場が工事現場として利用されている状況です。

【災害発生直後】



【平成31年2月】



【令和元年7月】



#### (2) 学校運営

平成30年7月豪雨災害以降、天応中学校は呉市立天応小学校（以下「天応小学校」といいます。）の施設内に仮移転し、授業等が行われていますが、十分な教育環境の下で学校運営が行われていない状況にあります。

## 2 ワークショップにおける提言

呉市天応地区の復旧・復興に向けた地区計画の策定に当たり、天応地区住民により構成されたワークショップにおいて、天応中学校の在り方に関する検討が行われ、現在仮移転している天応小学校と天応中学校を統合し、小中一貫教育校として早期に再整備すべきとの提言が行われています。

## 3 アンケート調査の結果について

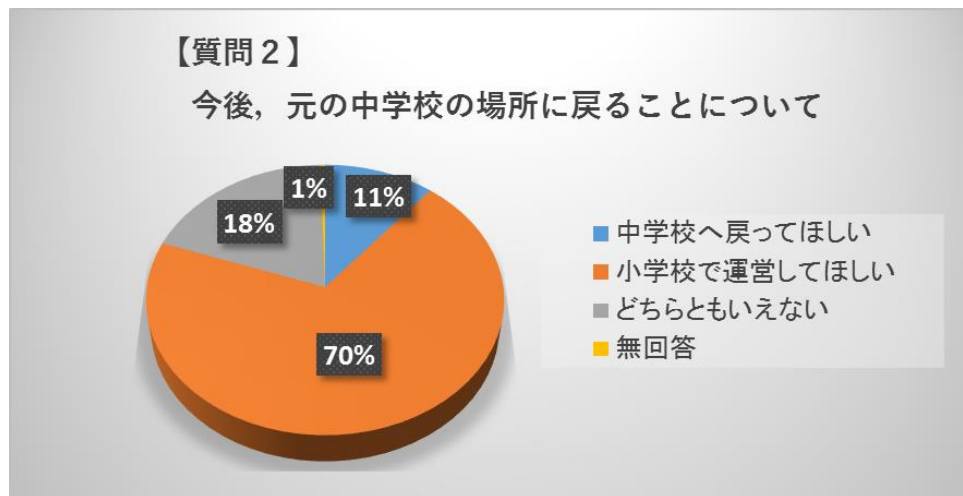
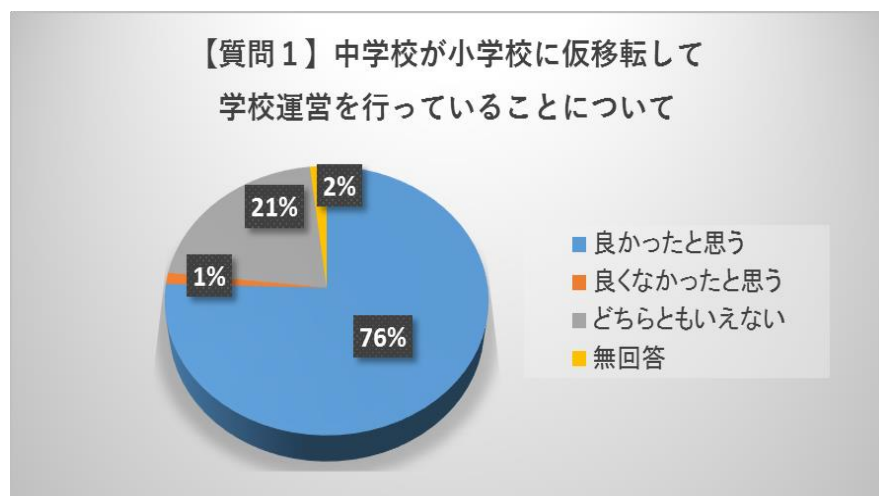
令和元年7月に、天応小学校及び天応中学校のPTAが、両校の児童・生徒の保護者を対象にアンケート調査を実施しました。

この結果、現在天応中学校で行われているえん堤の建設工事終了後も、現在の天応小学校の場所で引き続き中学校を運営してほしいとの意見が7割を占め、元の天応中学校での再開を求める意見を大幅に上回っています。

また、天応中学校での再開を希望しない理由としては、被災を受けて立地や通学路に対する不安が多くなっています。

### <アンケート結果>

【回収率】 小学校：76.04% (146/192) 中学校：88.10% (74/84) 合計：79.71% (220/276)



【質問3】 質問2でその項目を選んだ理由について

中学校へ戻って欲しい 回答：24件

(代表的な意見)

- ・昔からの思い入れがある。
- ・部活動の場所を確保するため。
- ・十分な教育環境が整った場所で学校生活を送ってほしいので、安全安心な環境になるなら戻ってほしい。

小学校で運営してほしい 回答：153件

(代表的な意見) 右表参考

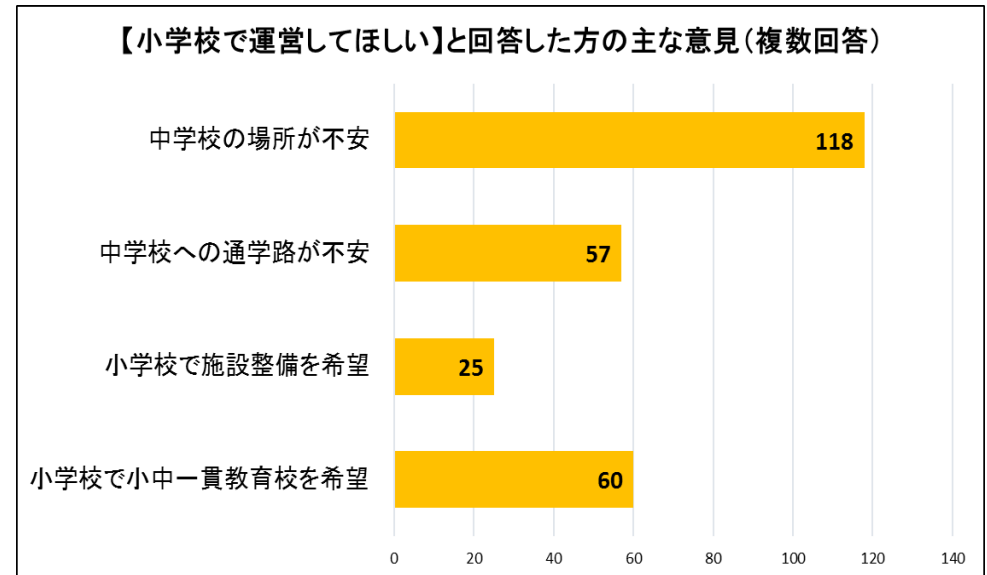
どちらともいえない 回答：42件

(代表的な意見)

- ・どちらとも言えないけれど、安全であれば中学校へ帰った方がいいかもしれない。
- ・小学校の方が安全な気がするが、整備が整っていないと無理だから。
- ・確実に安全性が確保できるのであれば中学校へ戻っても良いが、今の心境だとどちらとも言えない。
- ・あの通学路で通学させるには不安がある。小中学生が問題なく過ごせるのであれば小学校でも良い。

無回答

回答：1件



#### 4 天応中学校の仮移転の解消方針について

「天応地区ワークショップによる復興に向けた提案書」において、現在仮移転している天応小学校と天応中学校を統合し、小中一貫教育校として早期に再整備すべきと提言があったこと、「天応小学校及び天応中学校PTAが、両校の児童・生徒の保護者を対象に行ったアンケート調査」において、元の天応中学校での再開に不安の声が多数あることや天応小学校での再開を希望する意見が多いことなどを踏まえ、天応中学校の仮移転の解消は、天応小学校の敷地を活用し天応小学校と天応中学校を統合した小中一貫教育校とすることとして進めることにします。

また、今後、保護者や地域住民と協議を進めながら統合に向けての諸条件を整備していきます。


#### 5 小中一貫校に向けた施設整備について

上記の解消方針を受け、小中一貫教育校のためには新たな体育館や特別教室などが必要と考え、次のスケジュール（案）をめどに整備を進めていきます。

整備に当たっては、ワークショップの提言にもあるように、災害時には避難場所や災害対応拠点として機能するなどの点を踏まえた検討を行います。

##### スケジュール（案）

- ・令和2年度 基本・実施設計
- ・令和3年度～令和4年度 建設工事
- ・令和5年度 施設利用開始

区 分	実施年度（案）			
	R元	R 2	R 3	R 4
基本・実施設計				
建設工事			